

昭和46年度一般会計 72億円の使いみちは

一般会計の予算は72億円で、前年度と比較すると14億6300万円多く、

1.2%の伸びをしめしています。予算の編成にあたっては、健全財政を

たてまえに行ない、今年度は特に土木費、教育費が大幅にのびています

なお、特別会計と水道、病院の両企業会計をふくめると19会計で、予算

総額は34億5364万円で、前年度より1.3%の伸びをしめしています。



浮島沼の開発をするめ

富士市にあつて、唯一の未開発地帯である浮島沼の開発を進めていくために、調和のとれた開発整備の基本方向を専門家に委託して策定するため100万円を計上しました。

交通安全対策事業には5138万円を計上しました。おもな事業は、出口吉原線、富士駅宮下線、富士駅伝法線、国久林町線、前田宮下線などの歩道を新設。臨港富士線などに道路照明灯を13灯設置。道路反射鏡、道路標識などを危険ヶ所に設置。また、本年度は歩行者の保護と自転車乗りの事故防止を重点目標とし、園児・学児・老人の交通安全教育を積極的に進めるとともに、特に通園通学路の整備を重点事業として措置しました。

今後ますます電子計算機の利用があふることが予想されます。このため電子計算機の運営費に2823万円を計上しました。

超短波広報無線放送は、まだ難聴地域が相当あるので、吉原地区に6局富士地区に4局、鷹岡地区に2局を新設します。このほか吉原地区の受信局の中で耐用年数に達し、正常な運用ができない所があるので更新します。本年度から新たに、市が重点的に執行している事業や政策を写真を主体に、みなさんに知らせる「写真ニュース」を年6回発行します。



社会福祉センターを建設

お年寄り、心身障害（児）者などの健康を増進し余暇を有効に活用していただくため、保健・娯楽などの機能を備えた社会福祉センターを5710万円で建設します。老人世帯や寝たきり老人の世話を行なっている老人家庭奉仕員を2名増員します。

市内には公立の保育園が14ありますが、4月から2園新しく開園したので、あわせて16保育園になりました。定員は1400人、このうち乳児の定員は174人になりました。したがつて各地区ごとに一応保育園は設置されました。このため、46年度は第1保育園の増改築工事を2380万円で行ない、定員を60人から110人に増員します。

子どもたちが安心して遊べる児童遊び場の設置補助金を200万円計上しました。補助の最高は30万円で、補助率は2分の1で、15カ所予定しています。

第4子以上の子どもに支給する児童手当費に540万円を計上しました。



大気汚染の監視に 公害測定車を購入

市民の健康と安全を守り快適な環境づくりを進める公害対策費に8243万円を計上しました。大気汚染防止対策は、亜硫酸ガスをはじめ各種の汚染物質にも環境基準が設定されるので、富士市で問題となる有害物質（硫化水素・粉じん・悪臭）の防止対策を進めます。これらの防止対策を行なうのに必要な機械類を備えた、公害測定車を購入します。水質汚濁防止対策は、河川などの水質調査を前年度に引き続き実施します。さらに発生源の汚染物質を紙パルプ工場、化学金属工場と個別に究明するためガスクロマトグラフ、原子吸光光度計を購入して、排水の監視を強化します。最終年度の大気汚染学童健康調査も、県、富士

市、富士宮市の共同事業として行ないます。なお、中小企業の公害防止対策を積極的に進めます。

清掃費に3億4380万円を計上しました。おもなものは第1清掃作業所焼却炉増設工事費に1億6260万円をかけ、処理能力24時間90トンの炉を増設します。不燃物収集を現在の月2回から、不燃物収集車1台の増車で週1回の収集を行ないます。

保健衛生費は1億3475万円で、BCG接種など結核予防費に1052万円。3種混合予防接種など各種予防接種に1980万円。市内一斉防疫などの環境衛生費に1089万円。成人病検診や母子健康センター運営費、医療救急対策費などの保健活動事業費に1175万円。大気汚染に係る健康被害の救済で公害医療救済費として1547万円を計上しました。

農林水産業費
2億8,437万円

丸火に森林公園
を造成

農林水産業費に2億8437万円を計上しました。土地改良費は1億972万円で、このうち市営の土地改良費が1290万円で、浮島水源整備、万野排水路、片倉排水路、中里排水路の整備を行なっています。農業基盤整備費は3684万円で、吉原須津第1農地保全

富士東部湛水防除、岩本畠地かんがい事業費などの補助金です。農林漁業資金償還補助金は5906万円で、農林債の償還補助金などにあてられます。農免農道整備事業費は1044万円で昨年に続き今宮農免道路の整備事業を行ないます。

農業振興費は1458万円、岳南畠地かんがい事業、花人団地の調査費、農業振興推進協議会の補助金などにあてられます。畜産業費は201万円です。

林業費は6357万円。保健と休養を目的に森林を活用するため丸火に2310万円で森林公園を造成します。緑化事業市の木と花の普及費に112万円。林道岩倉線、寄坂線など林道新設費などに1405万円。

土木費
17億4,174万円

滝戸、四丁河原などに
市営住宅136戸建設

道路事業費は3億1111万円。宇東川比奈線、西宮島2号線、溝上込野東線など20路線の維持修繕費に1000万円。上町辻畠線、旭化成田子浦港線など37路線の新設改良費に1億661万円。原田吉原停車場線、新道町下町線など54路線の舗装新設費に5000万円。長者町弥生線、蓼原上本田線など12路線舗装改良工事費に1450万円。藤間3号線、川坂線など37路線の生コン舗装に1000万円。伝法原田線の用地先行取得に6000万円。県道整備事業の地元負担金に2000万円。東田子浦地下道建設事業費に4000万円などがおもなものです。

都市計画費は9億640万円。富士鷹岡線改良、弥生線立体交差、吉原浮島線改良、本町四丁河原線舗装補修など街路事業に3億8653万円。公園費は7002万円で、今井児童公園、富士総合運動公園、砂山公園、広見公園、平垣公園、岩本山公園、雁公園の造成を行ないます。土地区画整理費は3億204万円で、富士駅周辺土地区画整理事業費や青島津田土地区画整理事業費などにあてられます。都市下水路費は8393万円で、岳南排水路整備事業費、幹線管埋設工事費などにあてられます。

河川費は6067万円。依田原水路、吉原1中南側水路改修、中堀しゆんせつなど70カ所の河川維持改良事業3500万円。潤井川放水路改修地元負担金がおもなものです。

住宅費は3億4107万円で、4階建ての市営住宅を吉原団地に1種24戸、三ツ沢団地に1種32戸、滝戸団地に1種24戸、四丁河原団地に1種24戸・2種32戸を建設します。

消防費
2億1,926万円

特殊火災に備え
消防工作車購入

消防費は2億1926万円です。特に今年度は消防機動力の充実をはかります。

鷹岡地区の消防力を強化するために、消防分署を設置しますが、このための用地購入費に1000万円。また、特殊火災、交通災害事故などに対処するために、消防救助工作車を購入します。工作車は普通の消防活動も行ないますが、ガス切断機、2トンワインチ、空気式救助マットなどを備えているので、交通事故で運転手が車の中にとじこめられた場合などの救助活動もスムーズに行なうことができます。

消防水利の分散配置を目標に、防火水槽を10基新設します。工費は1200万円で、1基の容量は40トンです。16分団（下横割）の車庫が古くなつたので、鉄骨2階建てで新築します。また11分団（間門）のポンプ車も古く性能も低下しているので、新しくします。

教育費
14億3,280万円

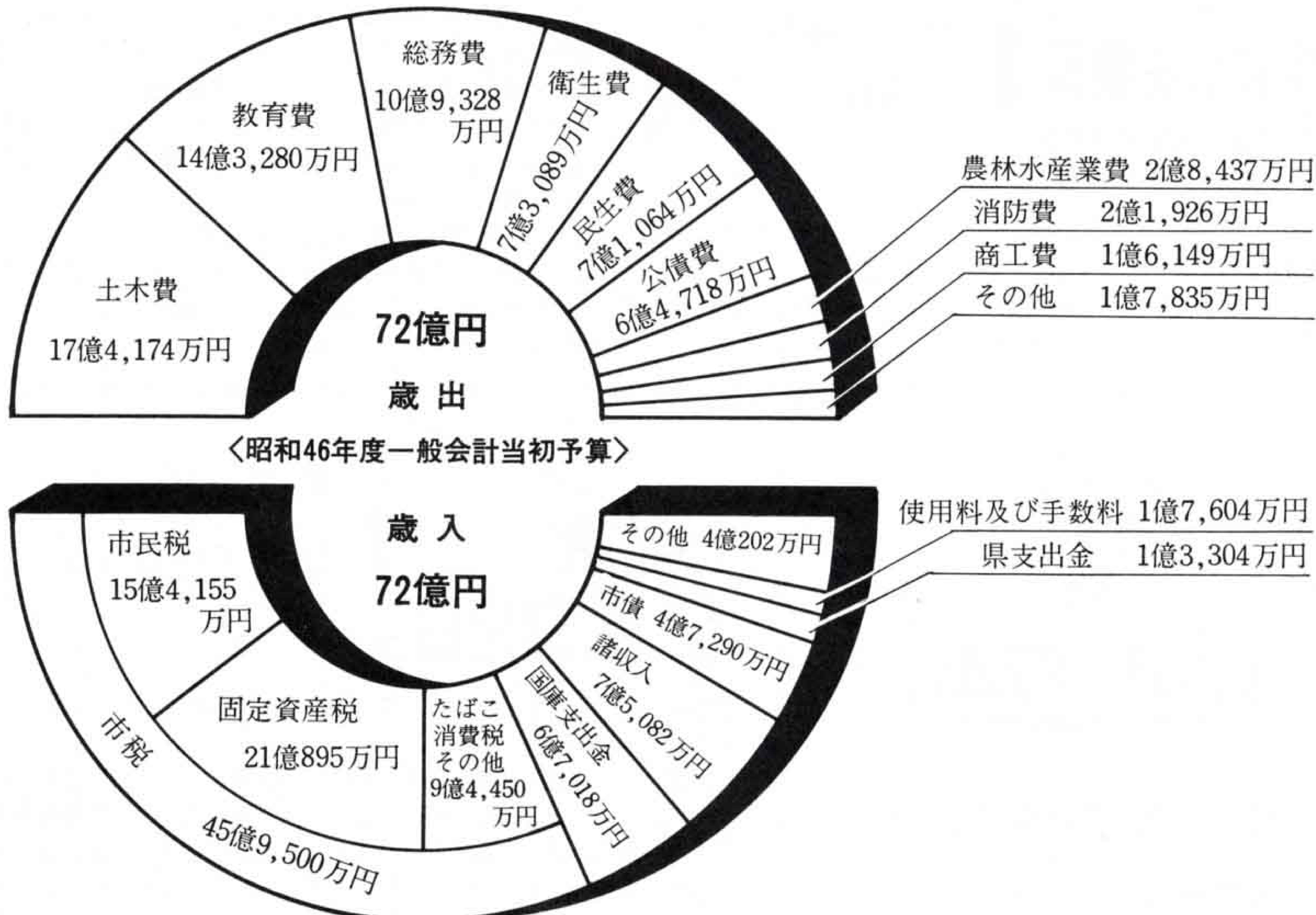
岩松中や元吉原中
を改築

小学校費は4億4559万円です。広見小学校（建設中）新築工事費に1億5300万円。大淵第1小学校改築費に7000万円。富士第2小学校改築費に4500万円。東小・今泉小学校プール浄化装置設置費に1170万円。須津小学校に3100万円で体育館を新築します。

中学校費は3億7951万円です。岩松中学校を9900万円で、元吉原中学校を5400万円でそれぞれ改築します。大淵中学校体育館新築費に3140万円。須津中学校、吉原第3中学校のプール建築費に2600万円。吉原第2中学校に350万円でプール浄化装置を取付けます。

高等学校費は1億5543万円で、商業高校生活館を5360万円で新築します。幼稚園費は1億2241万円で、5000万円で鷹岡幼稚園を新築します。

社会教育費は1億1131万円。公民館の運営費に7839万円があてられます。図書館費は1848万円。青少年対策費に477万円。文化振興費に221万円。成人教育費に246万円を計上しました。体育保健費は1億4337万円で柔剣道場、体育館、弓道場、木の宮公園運動広場の維持管理費などに1085万円、学校給食関係人件費は1億2651万円です。



46年度会計別予算額

一般会計	(市政運営のための経常経費と投資的経費)	72億円
特別会計	(特別な事業を行なうための経費)	18億5453万円
〈特別会計〉		
国民健康保険事業	(加入者 59000人を対象の運営費)	8億2000万円
下水道事業	(下水道の拡張と水洗便所化に要する経費)	1億8930万円
青島・津田土地区画整理事業	(土地区画整理の事業費)	5676万円
依田原新田土地区画整理事業	(新しい土地区画整理の事業費)	3億4950万円
学校給食事業	(市立製パン所の運営に要する経費)	3590万円
魚市場事業	(田子の浦魚市場の運営費)	313万円
内山(財産管理)		3530万円
旧吉原(財産管理)		208万円
旧島田(財産管理)		151万円
旧今泉(財産管理)		3087万円
旧今泉・一色・神戸・今宮(財産管理)		720万円
旧元吉原(財産管理)		180万円
旧須津(財産管理)		200万円
旧吉永(財産管理)		987万円
旧原田(財産管理)		693万円
公共用地先行取得事業	(道路などの用地の取得費)	2億9338万円
駐車場事業	(市営駐車場新設工事費など)	900万円
〈企業会計〉		
水道事業	(経営活動にともなう経常的経費と建設改良事業費など)	8億2405万円
病院事業	(経営活動にともなう経常的経費と病院増改築費など)	7億7505万円
市の予算総額		106億5364万円